

第 1 号

発行 JA吉田総合病院

広島県高田郡吉田町吉田3666
TEL (0826) 42-0636
FAX (0826) 47-0007

吉田総合病院

あおぞら

創刊号

青空

■ホームページ <http://www.hirokouren.or.jp/yhindex.htm>

発刊にあたってのご挨拶



病院長 住元 一夫

療連携室まで、医療・保健・福祉を包括した医療機関であります。

現在、循環器外科を除く全ての診療科（常勤医として内科9名、外科7名、整形外科6名、小児科3名、精神科3名、耳鼻科2名、麻酔科2名、婦人科1名、泌尿器科1名、皮膚科1名、脳外科1名、放射線科1名、健康管理センター1名、非常勤医として神経内科1名、内分泌内科2名、眼科3名、皮膚科1名、病理医2名）を保持しており、外来患者数は1日当たり800人、入院患者は1日当たり330人です。

昭和60年より外来血液透析を導入し、現在約70名弱の維持透析患者様がおられ、今後県北一の人工腎透析センターを目指して透析室の拡大、拡充を計画しております。

さらに休日夜間救急診療所を平成7年より開設し、時間外一次救急の実施、へき地支

援病院の指定を受け、郡内の無医地区診療所へ医師と看護士の派遣、診療所との連携にも積極的に取り組んでおり、医師会の先生と共同して治療を行う開放病床も20床設けております。さらに郡内15診療所とコンピュータを回線で結び、紹介状や画像の伝送を行っています。

長い間、ありがとうございました。今後も増々高度医療の充実と患者様の信頼にこたえられる病院になれるよう、その責務を真摯に受け止め、一層の自己研鑽に努め、奉仕の精神を忘れず、より地域に密着した良い医療を行って行きたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

平成15年7月



本年3月には安芸たかた広域連合の助成を受け、58床の老人性痴呆及び精神病棟等改築工事で、1床当たりの面積や廊下幅が広く快適な病床が完成し、老人性痴呆を受け入れる専用個室も整いました。痴呆病床の運営は、患者様の診断と早期治療を行い、症状が落ち着けば自宅か施設で療養して頂くようになります。



以上のごとく医療、保健、福祉一体の長所を生かし、自己完結型の病院に成

当院は昭和18年に農村部でも良い医療が受けられるようにと、地域の人々の厚い志を持って設立され、諸先輩の努力と多くの方々を支えられて、今年で60周年を迎えることが出来ました。これを機に、JA吉田総合病院をより良く知っていただく目的で、地域の皆様方に対して情報提供誌を発刊する事に致しました。

当院は現在、一般病棟166床の急性期、療養病棟54床、精神病床120床の合計340床に加え、老人保健施設60床、訪問看護ステーション、健康管理センター、在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所、地域医

内科 診療科紹介



川本 雅英

(昭和53年3月 日本大学医学部卒)
副院長・診療部長(内科系)・呼吸器主任部長・
老健のぞみ施設長・高宮町立川根診療所施設管理者

はじめに

吉田総合病院は吉田町、高宮町、美土里町、八千代町、向原町、甲田町また周囲の三和町、安佐北区の一部を主な医療圏に安佐市民病院、三次中央病院に挟まれ診療を行っています。内科的には急性心筋梗塞、大動脈瘤の破裂等の血管再建療法、癌の放射線治療、ガンマーナイフ、白血病を含む血液疾患など特殊な疾患・特別な治療以外は殆ど当院内科での診療が可能です。患者様の希望によっても、その疾患の病態によっては必ず良心的にその他の施設への紹介を行いますので、安心して受診して頂きたいと思えます。またむしろ最近では医療事情の変化のため、大病院で特に長期の入院が敬遠され、早期の退院を進められて当院への紹介入院となるケースも増えていきます。内科は消化器の標榜が5人、呼吸器が2人、循環器の2人の計9人で診療を行っています。このほかに広島大学付属病院から内分沁内科、神経内科より応援を頂く事で、切れ目の無い診療体制を心がけています。

内科医師の専門領域

地域医療における内科の使命として、私川本雅英はプライマリケアを重視しております。特にお年寄りが多い日常診療において、呼吸器疾患、消化器疾患を中心にあらゆる内科系疾患の患者様の診療と治療に携わっております。SARSなど感染症について最近話題になっておりますが、呼吸器感染症は予防、感染拡大防止などあらゆる側面からの対応が必要です。

すべての内科系疾患に対処できたうえで、さらに専門性の高い分野に取り組んでおりますので紹介します。

■大月知文 循環器主任部長は、特に循環器を専門にし、不整脈、高血圧、狭心症、心筋梗塞に対応し心臓エコー検査、心臓カテーテル検査などを行い、早期に診断し治療を行っています。

■大石秀夫 消化器主任部長は、肝胆膵領域を専門とし総胆管結石の碎石術、胆道狭窄のステント療法など最新の治療を行っています。

■加藤博也 内科部長は呼吸器疾患を専門とし喘息、慢性呼吸器疾患、肺癌の診断、治療を行います。

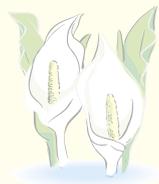
■濱田雅典 内科部長、鼻咽喉科新治医師は、消化器一般、特

に胃、大腸疾患を専門としポリプや早期癌の内視鏡治療を手がけています。

■山下喜史 内科部長は、胆道系を専門としております。

■古川正愛 医師は、内科全般および心療内科の診断、治療にあたっております。

私ども内科医師は、患者様主役の医療を目指しておりますので、よろしくお願い申し上げます。



お知らせ

お盆休みについて

8月15日(金)

※8月14日(木)は、平常どおり外来診療しております

診療医師紹介



古川 正愛
内科医師
(平成13年3月 自治医科大学医学部卒)



鼻岡 新治
内科医師
(平成10年3月 北里大学医学部卒)



山下 喜史
内科部長(消化器)
(昭和63年3月 福岡大学医学部卒)



濱田 雅典
内科部長(消化器)
(昭和63年3月 広島大学医学部卒)



加藤 博也
内科部長(呼吸器)
(昭和57年3月 長崎大学医学部卒)



大石 秀夫
消化器主任部長
(昭和62年3月 広島大学医学部卒)



大月 知文
循環器主任部長
(昭和58年3月 久留米大学医学部卒)



健康管理

人間ドック



人間ドックって一体なんでしょう。ドックには大きく分けて2種類あります。1つは病院に入院して行う『入院人間ドック』です。もう1つは一日で総合健診を行う『一日人間ドック』です。入院人間ドックは昭和29年、国立東

京第一病院と聖路加国際病院で6日間の入院による全身的な短期入院総合精密身体検査として始められたのが最初と言われています。当時、新聞がこれを船のドック入りに例えて人間ドックと命名し、今日ではこのニックネームが正式名としてすっかり定着した

のです。一方、一日人間ドックは医療機器の自動化やコンピュータを利用したデータ処理で入院ドックとほぼ同じ健診内容を半日で行い、多数のドック健診を可能にできました。

当健診センターは後者の一日人間ドックを中心に事業推進しており平成十四年度実績で五、八四六人。一日当たり平均二十四人の方に利用頂いております。受診者の七割方は高田郡内の方ですが、利用者圏は北は比婆郡高野町、南は広島市の北部又、東西は世羅郡から山県郡へと広範囲にわたっております。

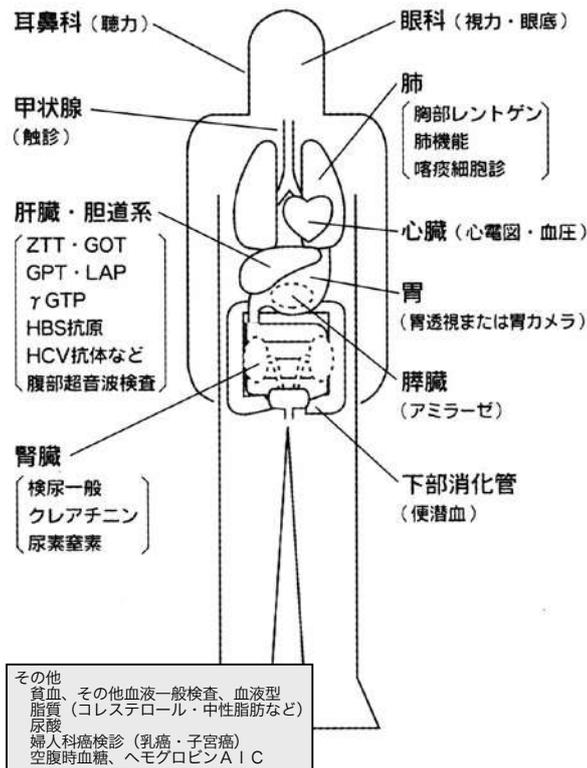
健診種別としてはJA組合員さんの健診、行政より依頼をうける住民健診又、企業を中心とした職域健診などがあります。

さて、生活習慣病は日常生活における慢性的な経過により引き起こされ、病状の進行は遅く、自覚症状がないので発見が遅れがちになります。高血圧・糖尿病・肝機能障害なども初期段階では生活習慣の改善でよくくなります。

当センターでは、すばやい検査データ出力と診察に基づいた保健・栄養指導などにより、個人にあったきめ細かな健康管理アドバイスをしております、利用者の方からは非常に喜んでもらっています。ご自分の健康に関してどんな

小さなことでも、気になることがあれば、お気軽におたずねください。

話しはかわり今、広島県下の広域合併が急速に進んでおり、高田郡六町は平成十六年三月一日の市政移行を目指しています。この大きな変革のなかで、当センターは新市の中心としての立地条件を活かし、市民健診センターとして、たくさんの方にファンになって頂けるよう、スタッフ一同ここを合わせ頑張っていきたいと思っています。今後とも地域のみなさまの支援とご協力をよろしくお願いいたします。



人間ドック 申込問合せ

吉田健康管理センター

TEL 0826 4421372

FAX 0826 470122

吉田総合病院 診療案内 受付時間 月曜～金曜8:30～11:30
2003年7月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	
内科	1 診	大石 秀夫	山下 喜史	川本 雅英	山下 喜史	川本 雅英	
	2 診	鼻岡 新治	濱田 雅典	大石 秀夫	鼻岡 新治	濱田 雅典	
	3 診	加藤 博也	鼻岡 新治	古川 正愛	古川 正愛	加藤 博也	
	4 診	大月 知文	日域 邦明	大月 知文	河面 智之	大月 知文	
	腹部工口一	濱田 雅典	加藤・古川	山下・鼻岡	大石 秀夫	大石 秀夫	
	胃内視鏡		川本 雅英	川本 雅英	加藤 博也	加藤 博也	山下 喜史
			山下 喜史	大石 秀夫	濱田 雅典	濱田 雅典	鼻岡 新治
	胃透視・注腸				川本 雅英		
U C G		大月 知文		大月 知文			
*小児科	診察	一般外来(半田聰・松原啓太・塩手裕子)					
	※午後外来受付	一般外来(月・水・木) 15:00~16:30		乳児検診(水) 13:00~14:00		慢性外来(火・金) 14:00~15:30	
外科	1 診	住元 一夫	漆原 貴	越智 誠	下門 清志	住元 一夫	
	2 診	下門 清志	越智 誠	漆原 貴	越智 誠	漆原 貴	
	3 診(工口一)	大平 真裕	谷本 新学	大平 真裕	大平 真裕	下門 清志	
	4 診	亀岡 稔	亀岡 稔	谷本 新学		谷本 新学	
*外脳神経科	診察	沖田 進司	沖田 進司	沖田 進司	沖田 進司	沖田 進司	
	※脳神経内科	第2・第4木曜日:大下智彦					
整形外科	1 診	竹本 正端	定地 茂雄	竹本 正端	寺山 弘志	竹本 正端	
	2 診	定地 茂雄	松尾 俊宏	松尾 俊宏	永田 義彦	定地 茂雄	
	3 診	寺山 弘志	永田 義彦	寺山・永田		松尾 俊宏	
眼科	診察		広大 医師	広大 医師		広大 医師	
*耳鼻科	診察	一般外来(1診:井門謙太郎・2診:水野一志)					
	※午前外来受付(火曜日のみ) 11:00まで	※午後外来受付(月曜日・水曜日・木曜日のみ) 14:00~15:30					
*婦人科	診察	岩沖 靖久	岩沖 靖久	岩沖 靖久	岩沖 靖久	岩沖 靖久	
	※午後外来受付(水曜日のみ) 13:30~15:30						
*産科	診察	西本 憲治	西本 憲治	西本 憲治	西本 憲治	西本 憲治	
	※午後外来受付(木曜日のみ) 14:00~15:30						
*精神科	1 診	長岡 幾雄	長岡 幾雄	梶山 浩明	当番 医	長岡 幾雄	
	2 診	塚田 勇治	梶山 浩明	塚田 勇治	塚田 勇治	梶山 浩明	
	※初診は木曜日 1診のみ						
*皮膚科	1 診	行徳 英一	行徳 英一	行徳 英一	行徳 英一	行徳 英一	
	2 診	木下 麻衣子					
	※午後外来受付(月曜日・水曜日・木曜日のみ) 14:00~15:30						
*麻酔科	1 診	久保田 稔		久保田 稔		久保田 稔	
	2 診	田村 秀樹		田村 秀樹		田村 秀樹	

*印は午後外来診察あり



委員集合写真

編集後記

吉田総合病院、院外向 広報誌
創刊、院内向 特
公募、吉田町、
花の色、毛利、里、郡山、町
生前、毛里、町
名前は、中集、澄、切つ、青空、
、心癒、吉田、空
、広報委員 全員一致
決定、今年、発行 予定
皆様の、気軽 読
誌面、拝読 願 考
広報委員一同